入湯税引上げ 逆転の12対9で可決

足寄町議会

足寄町議会の才三回定例会は二十二日午前十時にひらき（斉藤、遠山、鷲足の三議員が欠席）会期を二十九日までの八日間として、うち二十四日は休会、二十五、六日は請願、陳情の審査、二十七日に再開、二十八日は休会して二十九日に再開することにしました。

はじめに大滝議長から議会の諸般報告があつて、小林町長から八日、九日の低気圧による被害状況や作況の報告があり、つづいて北斗地区の飼料生産施設事業についての報告がありました。

学校の雨もりが九校も

ついで各常任委員会の調査報告にうつり、総務委員会（吉田委員長）の所管事務調査の中間報告として、財産管理台帳が不整備であり、公共建物の維持管理の調査に欠けており、具体的な実例として

△西小学校（東側校舎と屋体の雨もり、屋体の床の腐朽）

△足寄中学校（中央玄関屋根水ぬき不完全、北側、東側校舎雨もり、東側玄関雨もり）

△東小学校（便所接続部分雨もり）

△ラワン中学校（二階の一教室雨もりで使用不能）

△上足寄小学校（便所のつなぎ部分雨もり）

△上利別中学校（水飯み場屋体渡り廊卜雨もり、ボイラー室地下滲水）

△大誉地小学校（屋体北側雨もり）

△西中学校（校舎屋上、渡り廊下雨もり、防火水槽欠陥、屋体床腐朽）

△芽登小学校（屋体渡り廊下雨もり）

△体育武道館（体育舘とのつなぎ雨もり）

△給食センター（車庫とのつなぎ部分雨もり）

△青少年会館（体育室、ボイラー室部分雨もり）

△公民館（大ホール、和室調理室、地下室雨もり）

△消防署（事務室とのつなぎ部分雨もり）

などを指摘して執行体制の強化を望みました。

さらに総務委員会に付託になつていた町税条例の一部改正案（入湯税四十円を百円に引上げ）について吉田委員長から全員一致で原案を否決としたとして、その理由は

一、町は観光事業にとりくんでいる最中であり、入湯税を引上げる増収よりも将来展望に立つて観光開発をする必要があるので、引上げには難色がある

二、町内の温泉施設をみると、他の一流温泉と同額の税率で課税することに問題がある

三、町内経営者の実態をみるに、石油ショックいらい観光客の入り込みが減少している現状であり、上昇させる手当が必要であると報告しました。

これに対して

香川議員　税は税で頂くべきで、その他のことは施策の面でやり、国の基準によつて引上げるべきでないか

吉田委員長　充分に検討した、上げないでPRする

香川議員　これから開発される、税の面を考えなければ町民の考え方に影響を及ぼすのではないか

鳴海総務委員　入湯税は経営者からもらうのでない行政は必ずしも国が決めたことに従うだけでなく町の条例で決めるのだから、上げなければならないものではない、永久に上げないのではなくいまは時期が悪い

神本議員　現在町においてあの地帯の駐車場や便所などに費用をかけており、現在の経済情勢で百円程度が高いといえない、年間十六万円くらいで大した問題でないというが、町外の人が利用するので頂くものは頂くべきでないか

鳴海委員　ほとんどが青年の家や野中温泉のユースホステルで、ほかではとらないところもある、野宿でもしようというリユックの客が多い、経営者や客にもきいてみたが上げないでほしいといつている

矢野総務委員　物価があがつているときに、足寄町の温泉は上げないでガンパッていることが宣伝になる

簡単に決めたのではない

などの論議があつて起立採決の結果、総務委員会の原案否決の報告を逆転して十二対九で原案どおりの引上げ案を可決しました。

このあと文教厚生委員会（阿部委員長）に付託の西三区万城マキさんからの学童保育所設置の請願を採択として理事者に送付することを決定し、一般質問にうつりました。

温泉開発は後年度に

陸別町議会

（才一面からつづく）

杉田町長　企業誘致関係は相談していく、工事入札は私の判断で指名したが、二十五日完成を考えその後の指名をはずし遅延の違約金をとる

宮古議員　諒解できない自分の問題を陳謝しないのはおかしい、町長が法にふれている

杉田町長　工事指名の適切を欠きおわびする

渡辺議員　前回の機構改革で農政課を設けたが、才一の基幹産業である林政を除外した、このような考え方でおくれをとつた、こんごの考え方を伺いたい、当町の業者は札樽方面への卸し売りが大半で公売の原木では欠損の累積となり、木材協会よりの陳情もあり、六月十六日の林野庁長官通達で山村振興の地元業者育成が心配されており、過疎対策のうえからもこんごは林野庁当局はもちろん自治省を通じて強力に運動を展開して頂きたい

杉田町長　今回の一連の機構改革のなかで管財課の林政係を農林課とし、地元産業のために積極的に努力したい、国有林の問題は陸別町だけの問題でなく十勝全体が苦慮しており、さらに林野庁長官に対して地元業者への配材に努力していく

渡辺議員　十勝全体といつても足寄や本別や上士幌にはいろいろな産業があるが陸別は工場は木材加工場だけで十勝一円ではない、当局への運動は単独でいつてほしい、営林局だけでなく自治省を中心に強力に運動してほしい

杉田町長　陸別の特殊性を訴えて努力したい

西岡議員　本年五月ころに調査した温泉についていかなる計画があるのか、有望なところがあるというがボーリングしてはどうか

杉田町長　六月初旬に北海道温泉探査事務所が調査をし町内三地点が有望と判明した、このあと本調査となるが、委託料が概算三百五十万円から五百万円かかつてボーリング地点を決定し、本格的なボーリングとなれば一米あたり三万円から四万円で五百万円から一千万円はかかるので、財政上次年度以降に検討したい

西岡議員　観光とみられるが治療される方も多い、明るい町づくりのためにとりあげて検討して頂きたい

杉田町長　未知数の問題で果して出るか、温泉の質がどのような病気にきくかこんごボーリングをしなければわからないが、次年度以降に検討したい

矢鋪議員　町財政の年度内の見込みについて、ベースアップを人事院の勧告どおりに実施すると簡単にいうが、財源に困るのではないか、交付税は三千三百万円くらいで財源をどこに求めるか、診療所の赤字にどう対処するか、水道問題を根本的にどうするか、水質の指摘をどう考えるか、中学校は最終的に二月の山村振興計画で統合校舎として五十年には整地、五十一年度に着工、五十三年度に完了との線を議決しており、いまさら統合か危険校舎か決まらないというが、押していく意志がなければ決めたことはできない、なんのために土地を買つたのか、諮問機関が教委関係にも多く、同じような顔ぶれで名前だけ公職者が多い、一回もやつていない委員会もある、いらないものはやめたらどうか

杉田町長　ベースアップを財政的にみた場合三千万円で、他会計を入れて三千九百万円が必要で、交付税で九、一%措置され追加は難しい、その不足分は町税の増収六百万円をみている

診療所は四千五百万円程度の赤字となる、水道関係はあとで提案する、中学校は町の最大事業で、小学校当時と違い文部省の統合は厳しく危険校舎では面積が基準に達しない、推定で十億円は必要で町の一年分の予算を喰う、諮問機関のうち労働力調査委員会などは廃止し、人選の点は年代などを考えたい

矢鋪議員　簡単にベースアップができることが問題で、町税は伸びない、緑の園のことも出てくる、診療所の固定医師に最善の努力というが事務長はいらないのではないか、教委関係の文化財委員会などはどうか

杉田町長　診療所の事務長については新しい医師に不安をあたえないように医師と相談したい、中学校は早期にすすめる方法をとりたい

佐々木教育長　文化財審査委員会は陸別町のなかを改めて見直す必要がある、チャシを町の文化財に指定したが、これを道の指定にし、やがて国の文化財にもつていきたい

北村議員　町内を流れる河川が鉛材工場などのゴミによつて川が狭くなり流下も阻害されて公害や災害の発生にもつながると思われるので、道に整備をはかるように促進すべきでないか

関地区にある町有林は問伐もおこなわれず保育がよくない、部落の農道は道路愛護組合があつて町の助成や資材の支給で維持管理にあたつてきたが、いま一度道路愛護組合のような組織をつくつてはどうか

杉田町長　道の河川管理なので土木現業所と充分話し合い指導する、町有林は防風林的な管理で四十七年に間伐したが、次回の間伐は五十二年の予定で、市況も検討するが防風林的な要素が多い、農道の整備について先般もみてきたが、災害に全力をあげてきたので完全に整備して通行可能に整備したい

藤沢議員　明年度の道々改良工事の予定はどうか、若葉町の旧高校入り口通りおよび東一条、二条通りの排水溝はいつ着工の予定か道々から町道あるいは個人入り口への取付の盛土の距離が短かく勾配が急なため車の発進に支障があり、交通安全のために工事のさい四、五米の平坦な部分を設けるように町から土現の協議にもち込むべきではないか

杉田町長　道々は国境まで、斗満も全面的にお願いし、上足寄線、訓子府線も強く要請したが具体的な回答はなかつた、排水溝は来年度に考えているが若葉町関係は五十二年に予定している、取付道路の関係は趣旨にそつて土現と折衝するが、取付道路には基準があつて難しい点もあるが営農上、交通上折衝したい、町費は難しいので個人にも努力して頂きたい

このあと教育委員に竹岡史展氏の再任、公平委員に鈴木正三郎、小田良夫両氏の再選を決め午後五時散会

十月に三町議員懇親会開催

本別、足寄、陸別三町の議員と理事者とが一堂に会しての懇親会が、五年ぶりで十月十二日に足寄町でひらくことになりました。

これは各町村の議員と三役で編成したソフトボールの全十勝大会に出場する池北線代表チームを選抜するのが才一の目的で、当日は午後一時から足寄高校グラウンドで試合開始、結着がついたところでグリーンパークで才二の目的の懇親会をひらくことになつています。

足寄のブラスバンドに 三つの金賞

北海道吹奏楽連盟主催の才二十回全道吹奏楽コンクールの十勝地区予選は十四日に帯広市でひらかれ、足寄中学校ブラスバンド（四十五名編成、顧問堀川雅弘氏）足寄高等学校ブラスバンド（三十名編成、顧問小滝孝夫氏）足寄青少年吹奏楽団の三団体がいずもそろつて金賞に入賞し、十月四五日に札幌市の北海道厚生年会会館でひらく全道大会に出場します。

売買あつせん
札幌　当別　恵庭　千歳
各地区現地へご案内いたします
不動産のパイオニア
株式会社三雄商会本別出張所
本別町北七丁目　T　二一二六五三
◎池北線地区駐在員募集

明るいスナック
シャンブル
足寄町南一区　T　二〇二三

庭石は道東随一の当会社へご用命下さい
有限会社　大浦造園
造園　土木　造林　造材　請負
庭石販売店
足寄町芽登　T　五二
足寄有放　T　二四六六

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

霊きゆう車　葬儀仏具一式　花輪　生花
㊁自動車
新津はなや
足寄町西三区　T　二六二六

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T　二四二八

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二三一一番

京呉服展示会盛況御礼
絶大なる御買い上げを頂きまして有難うございました。厚く御礼申し上げます。
秋冬物仕入れ産地に出かけて参りますので、近日中に入荷いたしますので御期待の上御待ち下さい。御礼まで。
株式会社
前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇二三